

プレスリリース

神奈川県二宮町で「お試し移住」(ワーケーション・プラン)スタート！

地域住民、二宮町、神奈川県住宅供給公社で組織する一色小学校区地域再協議会（岡村昭寿会長）は11月半ばからお試し移住（ワーケーション・プラン）をスタートさせることになりました。

新型コロナウイルス感染などを背景にリモートワークのできる郊外移住への関心が高まり、二宮町においてもそのような不動産物件への問い合わせが増加しています。しかし、物件を見るだけでは地域の自然や暮らし、人とのつながりを実感できないため、ショートステイを通じて住み、働く場としての「湘南・にのみや」を体感してもらおうとの試みです。町外からのたくさんの応募を期待しています。

お試し移住事業の要点は以下の通りです。

<実施日>

11月20日(金)～22日(日)、同27日(金)～29日(日)、12月4日(金)～6日(日)、同11日(金)～13日(日)の4回。各回3組(1組4人以下)、各回とも2泊3日の滞在。

<応募の締め切り>

11月13日(金)。同16日(月)に応募者に結果を連絡。

<選考の考え方>

「二宮暮らしに興味があり移住を検討したいと思っている方で、週2日以上はテレワークで働いている方」を主対象に、原則として申込み先着順としますが、40歳未満のカップルやファミリーを優先させていただきます。

<宿泊場所と過ごし方>

宿泊は県住宅供給公社の団地内施設や民間施設。宿泊費は無料（食事等は自己負担）。ガイドンスを経て町内の物件案内なども用意していますが、それ以外の時間は「にのみやオススメマップ」などを参考に自由に「湘南にのみや」の自然や暮らし、生活、住環境などを体感していただきます。

<応募サイト>

<https://ninomiya-workation.com/>

なお、一色小学校区地域再協議会は少子高齢化が進む地域を盛り上げる狙いで平成28年に発足した団体で、文化・教養講座の開催、ヤマユリ・山野草の育成・管理、合唱団など音楽振興、高齢者の移動支援検討、里山散策路の整備などの活動を行っています。

この件に関する問合せ先：二宮町・一色小学校区地域再生協議会

事務局長・廣上（ひろがみ）080-3209-4669 メール isshiki-saisei@grace.ocn.ne.jp